

報道機関各位

# 県北地域有機農業拠点ほ場技術検討会


## — 参加者募集中 —

県北農林事務所では、現在、県北中山間地域における農業の振興を図るために、付加価値を高めた農産物生産の取組として有機農業を推進しています。

このたび、有機農業への理解を深めていただくため、関係機関と連携して、技術検討会を開催することにしました。

当日は、有機米栽培や有機野菜栽培に関する講演とともに、有機野菜のほ場見学も予定しております。

つきましては、当技術検討会の実施について、より広く周知できますよう、記事掲載につきまして、お取り計らいください。

- 日時：令和4年12月6日（火）午後1時～
- 場所：くりえーとセンター大宮（集合）常陸大宮市工業団地1番地34 
- 内容：「省力・低コストの有機稲作技術」（NPO法人 民間稲作研究所）  
「『微生物のお世話係』の仕事」（株式会社 カモスフィールド）
- 募集：有機農業実践者や興味をお持ちの方 60名程度（先着順）  
—参加費無料— ※申込書は茨城県HPからダウンロードできます
- 共催：茨城県県北農林事務所、常陸大宮市
- 申込先・問合せ先：茨城県県北農林事務所 振興・環境室 農業振興課  
〒313-0013 常陸太田市 山下町4119（茨城県常陸太田合同庁舎）  
TEL：0294-80-3303 FAX：0294-80-3304  
Email：hokunourin02@pref.ibaraki.lg.jp  
HP：茨城県県北農林事務所 振興・環境室 農業振興課で検索  
<https://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/hokunourin/shinko/index.html>

【参考】有機農業とは、化学肥料や農薬を使用しないで、堆肥などを活用して土づくりを行い農産物をつくる農業のことです。SDGs（持続可能な開発目標）や環境保全等に対する社会的意識が高まっています。

### NPO法人 民間稲作研究所

- ・平成9年発足、13年に法人化（栃木県 河内郡 上三川町）  
⇒有機稲作の技術確立に取り組む
- ・「いのち育む有機稲作」を核として循環型の有機農場を各地域で推進



講師：舘野 廣幸氏  
（民間稲作研究所 理事長）  
・平成4年から有機農業を始める

### 株式会社 カモスフィールド

- ・平成25年発足、28年に法人化（茨城県 笠間市 本戸）  
⇒自分たちの仕事は「微生物のお世話係」畑の中のたくさんの微生物が元気に活動できる環境づくり



講師：横山 慎一氏（農場長）  ほ場見学

- ・今年から、常陸大宮市で栽培開始（コマツナ等）
- \*「オーガニックステップアップ事業」→ハウス61棟等導入支援



「Thank You! いばらき農業」

【問合せ先】茨城県県北農林事務所 担当：堤、住谷

TEL：0294-80-3303 FAX：0294-80-3304

E-mail：hokunourin02@pref.ibaraki.lg.jp